

2017年度 第2回 理事会報告

開催日時：2017年7月29日（土） 13：30～16：35

開催場所：株式会社国際文献社 高田馬場会議室（東京都新宿区高田馬場4-4-19）

I. 会長挨拶

岩崎会長より挨拶があった。

II. 理事会開会宣言（欠席理事の確認）

総務担当金子理事より、岩崎晋也會長が議長となり、出席理事を確認し、「定款第43条」に規定されている要件を充足したので「2017年度第2回理事会」を開催するとの宣言があった。なお、定款第47条に則り、岩崎晋也會長、金子光一総務担当理事、湯澤直美財務担当理事を議事録署名人として選出した。

III. 審議事項

第1号議案 入会審査

総務担当金子理事より回覧資料に基づき説明があった。審議の結果、36名全員の2017年度入会が満場一致で承認された。

第2号議案 学会賞審査委員の任期について、および再任の承認

総務担当金子理事より、今期の学会賞審査委員の任期が第65回秋季大会をもって満了となるため、次期委員についての提議があり、満場一致で承認された。

第3号議案 選挙管理委員会について、および委員の選出

総務担当金子理事より、第5期代議員選挙のため、選挙管理委員会を設置するとの説明があり、委員委嘱について審議の結果、満場一致で承認された。

第4号議案 広報委員会の委員委嘱について

総務担当金子理事より、学会ホームページの国際化への対応要員として、新たに委員を委嘱する案について提議があり、審議の結果、満場一致で承認された。

第5号議案 「一般社団法人日本社会福祉学会旅費規程」の改定について

総務担当金子理事より「一般社団法人日本社会福祉学会旅費規程」改定案について提案があり、審議の結果、満場一致で承認された。

第6号議案 「一般社団法人日本社会福祉学会委員会規程」の改定について

総務担当金子理事より、2017年度からのアーカイブ化推進委員会常設化に伴い、一般社団法人日本社会福祉学会委員会規程に「アーカイブ化推進委員会」を加えた改定案が提議され、満場一致で承認された。

第7号議案 「一般社団法人日本社会福祉学会アーカイブ化推進委員会規程」の制定について

総務担当金子理事より配布資料に基づき、「一般社団法人日本社会福祉学会アーカイブ化推進委員会規程」制定について提議があり、審議の結果、新規程が満場一致で承認された。

第8号議案 J-Stage への機関誌『社会福祉学』の登載およびID/PWについて

総務担当金子理事より、J-Stage 閲覧のための会員共通のID/PWについて提案があり、審議の結果、満場一致で承認された。

第9号議案 研究倫理に関する各新規程（案）について

研究倫理に関する検討委員会委員長の山田理事より、配布資料に基づき説明があった。

本審議事項は継続審議案件とし、次回理事会にて新旧対照表を添付した最終案について再度協議を行う予定である。

第10号議案 若手・女性研究者に対する支援検討委員会のアンケート調査について

若手・女性研究者に対する支援検討委員会担当保正理事より、WEBアンケート調査の協力依頼文案およびアンケート調査案について、配布資料に基づき説明があった。

第11号議案 その他

- ・台風等災害時の第65回秋季大会開催可否判断およびその周知方法について

IV. 報告事項

1. 2017年度会員動向について

総務担当金子理事より、現在の会員数および会費納入状況について報告があった。

2. 2017年度定時社員総会報告

総務担当金子理事より、5月28日に開催した2017年度定時社員総会について報告があった。

3. 全国大会運営委員会からの報告

フォーラム、春季大会、秋季大会それぞれの担当理事より報告があった。

4. 機関誌編集委員会からの報告

機関誌編集担当坪理事より、機関誌『社会福祉学』の編集状況、英文誌の審査状況および書評・文献紹介の原稿依頼の整理について、配布資料に基づき説明があった。

5. 国際学術交流促進委員会からの報告

国際学術交流促進委員の岡田理事より配布資料に基づき説明および報告があった。

6. 学会賞審査委員会からの報告

学会賞審査委員会担当大島理事より、学会賞の審査経過および授賞作について配布資料に基づき詳細な報告があり、今年度の学会賞授賞が満場一致で承認された。

7. 広報委員会からの報告

総務担当金子理事より学会ホームページの運用方針について、配布資料に基づき説明および報告があった。

8. アーカイブ化推進委員会からの報告

総務担当金子理事より今後の活動について報告があった。

9. 大会のあり方検討委員会からの報告

研究担当原田理事より、昨年度行った大会のあり方アンケートの中間報告について配布資料に基づき報告があった。

10. 地域ブロックからの報告

- ・北海道地域ブロック：報告事項は特になし。
- ・東北地域ブロック：報告事項は特になし。
- ・関東地域ブロック：6月12日に第1回運営委員会を開催した。今年度の研究大会について検討中である。
- ・中部地域ブロック：報告事項は特になし。
- ・関西地域ブロック：報告事項は特になし。
- ・中国四国地域ブロック：7月1日に第49回中国四国地域ブロック大会を開催し、100名超の参加があった。現在、地域ブロックでの特定研究課題の成果をまとめた論文集の発刊を予定している。
- ・九州地域ブロック：報告事項は特になし。

11. その他（後援依頼、他）

- ・後援依頼について

総務担当金子理事より、後援依頼4件について後援を承諾したとの報告があった。

- ・関連団体からの報告

<日本社会福祉系学会連合>

湯澤理事より、新たに発足した補助金制度について、配布資料に基づき説明があった。

2017年度の公開研究会を12月17日に「インクルーシブな地域コミュニティをいかに構築するかー実践の成果と課題（案）」をテーマとして開催予定である。

<ソーシャルケアサービス従事者研究協議会>

岩崎会長より 7 月 17 日に大正大学にて開催された「ソーシャルワーカーデー2017」の報告があった。

<社会政策関連学会協議会>

岩崎会長より 6 月 24 日に明治大学にて開催された「経験者が語る修士論文完成まで」の報告があった。

<社会学系コンソーシアム>

特になし。

議長は、議事終了を告げ、16時35分に理事会を解散した。

以上